

STOP! コロナ差別

市民の皆さまへのお願い

感染者や濃厚接触者、医療従事者、感染拡大地域からの来訪者などに対する差別は許されるものではありません。

私たちが闘うべき相手は、
「人」ではなく「新型コロナウイルス」です。

どうか市民の皆さまには、公的機関の発信する正確な情報に基づき、
人権に配慮した冷静な行動・対応をお願いします。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染者や濃厚接触者、治療に関わる医療従事者、感染拡大地域からの来訪者などに対する下記のような差別的な言動などが報告されています。



- ・感染者や濃厚接触者、その家族などに対する誹謗・中傷
- ・医療従事者やその家族などに対する差別
- ・感染拡大地域からの来訪者に対する嫌がらせ
- ・根拠のない情報の拡散

「感染症」は「不安」につながり、「差別」を生むことがあります。しかし、こうした「差別」は、人々の「不安」を一層あおり、感染が疑われる症状が出て、受診をためらい、結果的に感染が拡大するという負の連鎖につながります。

新型コロナウイルス感染症は誰にでも感染リスクがあります。一人ひとりが互いの立場に立ち、思いやりの心を持って、支えあいながらこの難局を乗り越えていくことが不可欠です。



新型コロナウイルス感染症に関する人権相談窓口

不当な差別、偏見、いじめなどの被害にあわれた方の相談を受け付けています。

- ・みんなの人権110番 ☎0570-003-110 ・女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
- ・子どもの人権110番 ☎0120-007-110 ・外国語人権相談ダイヤル ☎0570-090-911

※インターネットからも相談ができます。詳しくは

新型コロナ 人権 検索